



2019年6月28日

担当：小野澤 (教頭)

中体連下伊那大会・南信大会

～ 一中旋風巻き起こす ～

6月1日(土)、8日(土)、9日(日)に中体連下伊那大会、22日(土)、23日(日)に南信大会が行われました。各部活動3年生を中心に、それぞれの会場では、今までの練習の成果を出し切り、持てる力を十二分に発揮しがんばる姿が見られました。選手だけでなく、精いっぱいの声で応援する姿も一中らしい誇れる姿でした。

【下伊那大会結果】

<p>ソフトテニス部</p>  	<p>男子団体戦 順位決定戦 (7位決め) 1回戦 2-0 大鹿中 2回戦 0-2 旭ヶ丘中 個人戦 黒川・小林未ペア 24位決定戦 3-2 飯田東中 三浦・稲垣ペア 1回戦 2-3 高森中 小林昌・松葉ペア 2回戦 1-3 高森中 石井・久保田ペア 1-3 緑ヶ丘中</p>	<p>女子団体戦 予選リーグ 第1試合 1-2 松川中 第2試合 1-2 旭ヶ丘中 個人戦 伊藤・山下ペア 3位決定戦 2-3 緑ヶ丘中 白上・南井ペア 1回戦 1-3 高森中</p>
<p>女子バレーボール部</p>	<p>7位決定戦 2-1 (25-19、25-26、29-27) 喬木中</p>	
<p>サッカー部</p>	<p>5位決定トーナメント 1回戦 0-5 (0-2、0-3) 飯田西中</p>	
<p>男子卓球部</p>	<p>団体リーグ戦 0-3 旭ヶ丘中 0-3 高陵中 0-3 喬木中 1-3 豊丘中 0-3 緑ヶ丘中 0-3 松川中 個人戦 出場</p>	

【南信大会結果】

<p>ソフトテニス部</p>	<p>男子個人戦 黒川・小林未ペア 1回戦 2-4 南箕輪中</p>	<p>女子個人戦 伊藤・山下ペア 1回戦 4-0 茅野北部中 2回戦 0-4 長谷中</p>
<p>女子バレーボール部</p>	<p>1回戦 0-2 (20-25、20-25) 岡谷南部中</p>	

保護者の皆様には、普段より部活動へのご理解ご協力を賜り、感謝申し上げます。また、大会では試合会場が遠いところもありましたが、子どもたちのために、応援・観戦に足を運んでいただきありがとうございました。

今後とも、変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。



第2回校長講話

「やなせたかしさんとアンパンマン」(6/18) (※以下講話の抜粋)

やなせさんが考えるヒーロー・正義について触れておきます。強い武器を持ち、森や町を壊して相手をたたきのめすのがヒーローでしょうか。戦争は人を殺すけど食べ物をあげることは人を生かすこと。おなかをすかせた人にパンを届けることが正義なのではないかと考えます。また、人を助けようとしたら自分も傷つく覚悟が必要だとも考えます。自分の顔をちぎって困っている人にあげるアンパンの姿に重なりますね。

「悪人を倒すことよりも弱い人を助ける勇気。ぼくが望む正義はそれほど難しいことではないのです。」とやなせさんは言います。

この歌詞は、多くの人に生きる勇気を与えました。私も、「なんのために生まれて何をして生きるのか 答えられないなんてそんなのはいやだ」と思います。皆さんに比べると、残された期間は短いですが、このことをずっと考えていきたいと思えます。

バレーボール大会

6/26(水)に行われたバレーボール大会では、各クラス、体育の授業の成果はもちろん、日々の生活で培ってきた「団結力」を発揮して優勝目指してがんばりました。熱いプレイはもちろん、一中体育館が応援や歓声で揺らぐほどの熱い一日でした。

チーム 優勝：3A 準優勝：3C 3位：3B
総合 優勝：3年 準優勝：2年 3位：1年



茜祭プレイベント

第51回茜祭テーマ

『Present ～贈ろう 一中から 愛を込めて～』

全校で学校中を探して今年のテーマが発表されました。その後、班になり一人ひとりの茜祭への願いを話し合いました。仲間と協力し準備や運営を進め、日々の学習の成果を発表し合い、友のよさに学ぶ一中伝統の茜祭。今年は、どんな茜祭になるのか、今からとても楽しみです。

中心になるのは3年生だと思えますが、一人ひとりに大事な役割があります。それぞれの願いが形となるよう、準備から当日まで一中生徒会全員で茜祭を創り上げ、愛がたくさんこめられたプレゼントになることを期待しています。



***** 家庭学習「自主学习ノート」への取り組み *****

本年度より、週末の家庭学習を「子どもたち自らが課題を持って、自分で計画して取り組む」自主学习ノートにしました。2020年度から新学習指導要領(中学校は2021年度から)に移行し、これからの時代を子どもたちが豊かに生き抜いていくためにも、子どもたちの「生きる力」を育てていくことが大切になります。

授業やテスト、家庭学習など子どもたちの学びが変わっていきます。ご家庭でもご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



このところ、研修会等(参観日も含め)で他校の先生方や保護者・地域の皆様に一中の様子(授業を中心に)を観ていただく機会がたくさんありました。

南部教職員研修会では、多くの先生方が来られ、少し緊張気味の表情で授業に臨む様子も見られましたが、学ぶ意欲に満ちた普段の一中を観ていただきました。子どもたちはもちろん、職員も普段の授業を振り返り、一中の子どもたちが、より「できた・わかった」を実感できる授業づくりに努めて参りたいと思えます。(※以下、参観された先生方から寄せられた感想の抜粋)

- ・子どもたちの素直に学習に向かう姿勢が素晴らしいと思えました。
- ・生徒が一生懸命考え、書いて、伝えて取り組んでいる姿がよかったです。
- ・グループ活動を通して、導入や追究を効果的に行う工夫がなされていました。生徒達はよく集中して課題に取り組んでおり、深まりが期待できます。
- ・どの教室も子どもの笑顔や言葉があふれていた。子ども同士が自由に相談できる場も準備されており、授業が受け身的なものではなく、対話的に進められている点が参考になった。人権教育の面からも互いが認め合い安心できる雰囲気の中で行われている授業だと感じた。
- ・授業のねらいがもう少し明確になっていると、子どもたちも動きやすくなると思う。

